

定期報告（ウルグアイ内政・外交：2019年4月）

1 概要

【内政】

- 1日、バスケス大統領は、メネンデス国防大臣、モンティエル同次官、ゴンサレス陸軍司令官をはじめとする軍関係者を解任した。
- 1日、マルティネス・モンテビデオ県知事（与党F A拡大戦線）は、大統領選挙キャンペーンに専念するため、県知事を辞職した。
- 3日、マニーニ・リオス元陸軍司令官が大統領選挙への出馬を表明した。

【外交】

- 4日～5日、ニン・ノボア外相はチリを訪問した。
- 9日、O A S常設理事会において、ベネズエラ国会が任命したターレ氏をベネズエラ常駐代表に任命する決議案に対し、ウルグアイは反対票を投じた。
- 中旬、ムニョス教育文化大臣は中国を訪問しその後ベトナムを訪問した。
- 22日、ウルグアイはアジアインフラ投資銀行に参加した。
- 25日～29日、第2回一帯一路フォーラムに参加するため中国を訪問したニン・ノボア外相は、王外相、中国政府要人と会談し、犯罪人引渡条約、民間航空協定覚書、税関協力認定事業者制度相互承認の合意、両国の中央銀行間の協力の覚書に署名した。

2 本文

【内政】

1 国防大臣、陸軍司令官の解任

1日、バスケス大統領は、陸軍名誉裁判所において、1973年、左翼ゲリラトゥパマロスのメンバーを殺害し遺体を川に遺棄したとの元軍人による新たな証言を適切に司法府に報告しなかったとして、メネンデス国防大臣、モンティエル同次官、ゴンサレス陸軍司令官をはじめとする軍関係者を解任した。同大統領は、後任として、バヤルディ新国防大臣、ベルテレチェ新次官、フェオラ新陸軍司令官を任命した。

2 マルティネス・モンテビデオ県知事の辞職

1日、マルティネス・モンテビデオ県知事（与党F A拡大戦線）は、大統領選挙キャンペーンに専念するため、県知事を辞職した。後任には、10日、ディ・カンディア・モンテビデオ県官房長が就任した。

3 マニーニ・リオス元陸軍司令官の大統領選出馬表明

3日、司法府を非難したとして3月に陸軍司令官職を解かれたマニーニ・リオス元司令官が本年3月に発足したカビルド・アビエルト党からの大統領選挙への出馬を表明した。

4 国民党アロンソ上院議員の大統領選党内選挙からの撤退及びサルトリ候補への支持

8日、国民党の大統領選挙党内選挙に立候補していたアロンソ上院議員は、同党サルトリ候補への支持を表明し選挙戦から撤退した。

【外交】

1 ニン・ノボア外相のチリ訪問

5日、チリを訪問中のニン・ノボア外相は、ウルグアイ・チリF T Aのキックオフイベントに参加した後、アンプエロ・チリ外相と会談し、南極及び領事関連の2件の合意に署名した。

2 O A Sにおけるベネズエラ国会が任命する代表にかかる投票

9日、O A S常設理事会において、ベネズエラ国会が任命したターレ氏をベネズエラ常駐代表に任命する決議案に対し、ウルグアイは反対票を投じた。

3 ウルグアイによるアジアインフラ投資銀行への参加

22日、ウルグアイはアジアインフラ投資銀行に参加した。

4 ムニョス教育文化大臣の中国及びベトナム訪問

4月中旬、ムニョス教育文化大臣は、共和国大学関係者等とともに、第3回ウルグアイ中国科学技術合同委員会へ出席するため中国、北京を訪問、哈爾浜、長春、青島の大学を訪問した。共和国大学と中国各地の大学との間で海洋学についての協力覚書等署名された。中国を訪問後、同大臣一行はベトナムを訪問した。

5 ニン・ノボア外相の中国訪問

25日～29日、第2回一帯一路フォーラムに参加するため中国、北京を訪問したニン・ノボア外相は、王外相、中国政府要人と会談し、犯罪人引渡条約、民間航空協定覚書、税関協力認定事業者（A E O）制度相互承認の合意、両国の中央銀行間の協力の覚書に署名した。

29日、カランプラ・ウルグアイ21（投資・輸出促進機構）事務局長は、

北京において、中国の企業及び機関と5件の覚書の署名を行った。

【要人往来】

○往訪

- 2日、ニン・ノボア外相はアルゼンチンを訪問した。
- 4日～5日、ニン・ノボア外相はチリを訪問した。
- 中旬、ムニョス教育文化大臣は中国を訪問しその後ベトナムを訪問した。
- 11日、ムロ労働社会保障大臣は、ILO100周年イベントにあわせニューヨークを訪問し演説を行った。
- 13日、アストリ経済財務大臣はニューヨークを訪問し、第99回世銀開発委員会において、アルゼンチン、ボリビア、チリ、パラグアイ、ペルーを代表し演説を行った。
- 25日～29日、ニン・ノボア外相は中国を訪問した。

○来訪

- 22日～23日、イグナツィオ・カシス・スイス外相がウルグアイを訪問した。